

超 DIG UP!! 審査基準・配点・ペナルティ一覧

本規定は、「超 DIG UP!! Supported by 超十代」における審査方法、ランキングポイント、減点および失格の基準を定めるものです。高校ダンス部部門と中高生チーム部門は、それぞれ独立して審査します。

1. 審査体制と評価方法

審査員は、予選では3名、全国決勝では5名とします。各審査員は、技術力、表現力、作品力、チーム力などを含め、各自の専門的な視点から演技・作品全体を総合的に評価し、部門ごとの順位を決定します。これらの評価観点は一例であり、審査項目や配点を限定するものではありません。

振付の間違いや動きのばらつきなど、演技の出来栄に関する事項は審査員の総合評価に含め、原則として運営側による固定点数の減点対象にはしません。

2. ランキングポイントと順位決定

各審査員は、部門ごとに評価上位8組へ順位を付け、下記のランキングポイントに換算します。9位以下のランキングポイントは0点です。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
ポイント	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

各審査員のポイントを合計し、規定違反による減点を差し引いた最終ポイントが高い順に大会順位を決定します。最終ポイントの下限は0点です。

最終ポイントが同点の場合は、①ペナルティによる減点が少ないチーム、②該当チーム同士を比較してより多くの審査員から上位評価を得たチーム、③審査員協議、の順に上位を決定します。

オンライン予選も審査員によるランキングポイント方式で審査します。オーディエンス賞は審査員順位とは別枠で選出し、投票方法等はオンライン予選の詳細要項で発表します。

3. 演技時間と音源

演技時間は高校ダンス部 部門 2分30秒以内、中高生チーム 部門 3分以内とし、最低演技時間は設けません。音源開始または意図的な演技開始の早い方から、音源終了または最後の意図的な動作終了の遅い方までを計測します。演技中の無音部分も演技時間に含みます。

提出した音源ファイル自体の再生時間が規定時間を超えている場合は、自動的に失格とします。実際の演技を規定時間以内に終えた場合も、この判定は変わりません。提出音源が規定時間以内でも、音源前後の動作等を含む実際の演技時間が超過した場合は、末尾の一覧に定めるペナルティを適用します。

4. 減点の適用方法

減点は、審査員のランキングポイント合計から、違反1件につき1回差し引きます。審査員ごとに重複して減点することはありません。同一の行為を複数の項目で重複して減点せず、複数の独立した違反がある場合は各減点を合算します。具体的な点数と判定は、末尾の「減点・失格一覧」を参照してください。

小道具は原則として3辺の合計150cm以内とし、出演者自身が安全に運搬・管理できるものに限り、規定を超える小道具には事前承認が必要です。設置と撤収は、それぞれ30秒以内に行ってください。

5. 失格・審査対象外となる行為

音源時間の超過、登録外選手の故意の出場、参加資格に関する虚偽申請、使用不可とされた小道具の使用、危険物の使用、客席・通路・危険区域への侵入、他チームへの妨害、安全上の中止指示への不服従などは、失格または審査対象外の対象となります。詳細は末尾の一覧に記載します。

大会設備やスタッフに起因する音響トラブルは出演チームのペナルティとはせず、運営責任者が状況を確認して再演等の対応を判断します。

6. オンライン予選における違反

オンライン予選には、別途発表する撮影・動画提出ルールを適用します。指定された撮影条件に反する編集や映像加工が確認された動画は、審査対象外とする場合があります。別チームの映像の流用、出演者の不正な差し替え、参加資格を偽る行為は失格とします。

オーディエンス賞で架空アカウントや自動化された手段等による不正投票が確認された場合、該当票を無効とします。チームの関与が確認された場合は、受賞資格の取消または失格とします。撮影条件、動画提出期限、投票方法等の詳細は後日発表します。

7. 違反の判定

規定違反の確認、時間計測、減点および失格の判定は、審査員とは別の大会運営責任者が行います。大会運営責任者は、判定の根拠となる計測結果や違反内容を記録します。

8. 入賞発表後に違反が判明した場合

入賞・順位の発表後であっても、当該大会における規定違反が判明した場合は、大会運営責任者が事実関係を確認し、本規定に基づいて判定します。失格に該当する違反が確定した場合は、当該チームの入賞および順位を取り消し、下位チームの順位を順次繰り上げます。減点に該当する違反が確定した場合は最終ポイントと順位を再計算し、入賞対象から外れたときは入賞を取り消します。

失格によって大会結果を訂正する場合は、出場者・関係者に変更理由を説明するため、大会公式 Web サイトおよび公式 SNS で、違反の概要、失格の判定、訂正後の順位を公表します。公表前に対象チームの代表者へ判定結果を通知します。公表する内容は結果訂正の説明に必要な範囲とし、選手個人の氏名、連絡先その他の非公開情報は掲載しません。

参加者はエントリー前に本規定を確認し、演技時間、小道具の使用、安全管理および会場での行動に関する規定を遵守してください。

減点・失格一覧

以下の行為などは、各審査員のランキングポイント合計から差し引く点数です。「失格」はランキングポイントにかかわらず大会順位・入賞の対象外とします。

違反内容
提出音源の再生時間が規定時間を超える
実際の演技時間：規定時間を1～5秒超過
小道具の設置または撤収：30秒を1～10秒超過
同：11～20秒超過
同：21秒以上超過
指定された出演エリアの外で意図的に演技
小道具・衣装等をステージに残し、進行に支障を生じさせる
認められていない関係者による小道具の設置・撤収
音源開始方法等の事前申告と異なる進行により遅延
スタッフの指示に従わず、大会進行を妨げる

失格・審査対象外となる主な行為

違反内容
登録外選手の故意の出場／参加資格・登録内容の虚偽申請
有効な音源を期限までに提出できず、出演条件を満たさない
使用不可とされた小道具の使用
火気・液体・粉・紙吹雪の使用／客席への物の投げ入れ
客席・通路・危険区域への侵入
他チームの演技の故意の妨害／安全上の中止指示への不服従
重大な危険や大会進行への著しい支障を生じさせる
呼び出しに応じず、指定の出演順で演技できない
審査員への不当な働きかけ、威圧、暴言等の重大な行為
オンライン動画の流用、出演者の不正な差し替え、資格の偽装
オンライン動画の撮影条件違反・不適切な映像加工
オーディエンス賞の不正投票